

機械器具58 整形用機械器具
一般医療機器 歯科インプラント技工用器材（JMDN：70757000）
MISプラスチックコーピング

【禁忌・禁止】

<併用医療機器>

- ・当社が指定する製品以外には使用しないこと。

（〔相互作用〕の項参照）

<使用方法>

- ・本品は口腔内で使用しないこと。

【使用上の注意】

- 1) 〔相互作用〕（他の医療機器との併用に関すること）

〔併用禁忌・禁止〕（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
当社が指定する以外の製品	本品は、当社が指定する製品と組み合わせて使用するよう設計されています。指定以外の製品とは組み合わせて使用しないこと。	形状が異なるため、適切な組み合わせが得られず想定外の不具合が起こる可能性がある。

【保管方法及び有効期間等】

- （1）直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避け、室温で清潔な場所に保管すること。
- （2）歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

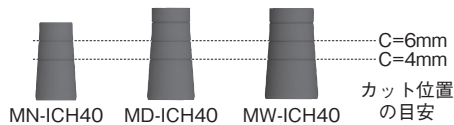
デンツプライシロナ株式会社

製造業者

MIS Implants Technologies Ltd.（イスラエル）

【形状・構造及び原理等】

〔構成図〕



品番	サイズ	適応するアバットメントアナログ	
		C=4mm	C=6mm
MN-ICH40	NP	MN-RSM40	MN-RSM60
MD-ICH40	SP	MD-RSM40	MD-RSM60
MW-ICH40	WP	MW-RSM40	MW-RSM60

〔原材料〕

ポリアセタール

【使用目的又は効果】

歯科用インプラントの上部構造を作製するために用いる器具であり、歯科技工所においてワックスアップを行う際に、作業模型上のアバットメントに装着して使用する。

【使用方法等】

—アナトミックアバットメントとのキットを使用する場合—

1. 術前診査・インプラント埋入・治癒期間終了後、通法に従い印象採得を行い、作業模型を作製する。
2. 作業模型内のインプラントアナログにアナトミックアバットメントを装着する。
3. 必要に応じアナトミックアバットメントの支台長（C）に合わせて本品をカットし、作業模型上のアナトミックアバットメントに装着する。
4. 通法に従いワックスアップ後、鋳造により補綴物を作製する。

—補綴キットを使用する場合—

1. 術前診査・インプラント埋入・治癒期間終了後、インプラントフィクスチャからキャップを取り外す。
2. 口腔内のインプラントフィクスチャにアナトミックアバットメントを装着する。
3. アナトミックアバットメントにコーピングキャップを装着し、通法に従い印象採得を行う。印象採得ののちに、仮着用のセメントを使用し、プラスチックヒーリングキャップを口腔内のアナトミックアバットメントの頭部に装着し、アバットメント内部を保護する。
4. 印象内に取り込まれたコーピングキャップにアバットメントアナログを装着し、通法に従い作業模型を作製する。
5. 必要に応じアバットメントアナログの支台長（C）に合わせて、本品をカットする。
6. 作業模型上のアバットメントアナログに本品を装着しワックスアップ後、鋳造により補綴物を作製する。

〔使用方法等に関連する使用上の注意〕

- ・本品の使用前に装着するアバットメントアナログのサイズを確認すること。
- ・本品の装着時には、アバットメントアナログのカット面と本品のフラット面とを併せて装着し、装着後は本品の底辺とフィクスチャのマーゲン部が嵌合していることを確認すること。

本医療機器の使用にあたっては添付文書のほか、ユーザーマニュアルを必ず参照下さい。